



## B. コレクション管理補助活動

横浜市民ギャラリーには、戦後の横浜の美術シーンを反映する、約 1,300 点のコレクション（収蔵作品）があります。資料や図書、写真等、作品や作家にまつわる情報の整理やデータ管理・更新、IPM（総合的有害生物管理）を用いた作品の保管環境整備等、コレクション管理業務の一部を体験、実務補助していただきます。レポート提出とフィードバックも行います。

- ◆作品データ管理補助〈基本活動〉
- ◆ホームページ公開用収蔵作品サムネイル調整〈基本活動〉
- ◆IPM 作業補助（収蔵庫および館内の点検、簡易消毒作業等） ※偶数月の第三月曜日に実施
- ◆作品棚卸作業補助 ※進行状況に応じて実施
- ◆作品修復時等の記録撮影補助 ※調整の上実施
- ◆その他、関連する活動

## C. 事業アーカイブ構築補助活動

1964 年に開館した横浜市民ギャラリーには、膨大な展覧会や講座等のデータが蓄積されています。これらは当館のみならず、美術史や歴史をたどる上でも貴重な資料ですが、公開のためには整理や体系化が必要です。これらの情報を整理、データベース化し、ホームページで多くの方に閲覧いただくためのアーカイブ構築のための各業務補助をしていただきます。レポート提出とフィードバックも行います。

- ◆開催展覧会のデータ作成、確認作業
- ◆開催展覧会のアルバム等資料のデータ作成  
※資料を読み解いてのテキスト入力、写真撮影等
- ◆公開用データの入力
- ◆その他、関連する業務

### 【スケジュール】※B、C 共通

5 月 28 日（日） オリエンテーション（収蔵庫見学）

以降月 2～4 回程度（9 月の活動はありません）、10:30～15:30 活動実施（担当職員と予定を調整し決定します）

2024 年 2 月頃 レポート提出、振り返り

## 3. 参加条件

- ① 18 歳以上の学生、大学院生
- ② 意欲、根気を持って業務を遂行できる方
- ③ Eメールでやりとりができる方。
- ④ 交通費の支給はありません。
- ⑤ 勤務開始前に、ご自身で傷害・賠償責任保険に加入してください。

## 4. 申込み方法（Eメール、来館、もしくは郵送）

2023 年 4 月 18 日（火）までに、記入した所定の申込用紙を提出してください（必着）。

## 5. 選考の流れ

- ① 書類選考 4月22日(土)頃迄に結果をお知らせいたします(Eメール)。
- ② 面接 4月24日(月)～5月4日(木・祝)頃 実施予定  
実施場所は横浜市民ギャラリーもしくはオンライン
- ③ 最終結果通知 5月13日(土)頃までに、勤務可否をお知らせします(Eメール)。

## 6. 付記

- ・活動開始前に、守秘義務誓約書等の書類を取り交わします。また、緊急時連絡先を提出していただきます。
- ・活動期間中随時、進捗や内容確認のためのヒアリングを行います。
- ・災害、傷病時、またその不安等がある場合は、無理のないようお休みしてください。
- ・全活動終了後に「修了証」を発行します。

## 7. 申込み、問合せ先

〒220-0031 横浜市西区宮崎町 26-1 横浜市民ギャラリー <https://ycag.yafjp.org/>

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社 共同事業体)

TEL：045-315-2828 FAX：045-315-3033 E-mail：ws-ycag@yaf.or.jp

インターンシップ担当：齋藤、河上

休館日：原則毎月第3月曜日、年末年始[※募集期間中の休館日：3/20、4/17]